

【賃料債権】

差 押 債 権 目 録

金 円

債務者が第三債務者に対して有する下記物件の賃料債権にして，本命令送達日以
降支払期の到来する分から，頭書金額に満つるまで

記

(物件の表示)

所在

階 号室

【記載例】

差 押 債 権 目 録

金 5 0 0 , 0 0 0 円

債務者が第三債務者に対して有する下記物件の賃料債権にして，本命令送達日以
降支払期の到来する分から，頭書金額に満つるまで

記

(物件の表示)

〇〇県〇〇市〇〇区〇〇 2 5 - 1 - 1 所在

〇〇マンション 3 階 3 0 3 号室

【敷金債権】

差 押 債 権 目 録

金 円

ただし、債務者が下記建物の賃貸借契約に際し、第三債務者に差し入れた敷金
(保証金名目のものを含む。)の返還請求権にして、頭書金額に満つるまで

記

(物件の表示)

	所在
階	号室

【記載例】

差 押 債 権 目 録

金 5 0 0 , 0 0 0 円

ただし、債務者が下記建物の賃貸借契約に際し、第三債務者に差し入れた敷金
(保証金名目のものを含む。)の返還請求権にして、頭書金額に満つるまで

記

(物件の表示)

〇〇県〇〇市〇〇区〇〇 2 5 - 1 - 1 所在

〇〇マンション 3 階 3 0 3 号室